

第366回（令和6年2月）定例会
第1回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和6年2月28日（水）16時20分から16時30分まで

2 場所

3号館6階 第2委員会室

3 出席者

門 間 雄 司	自由民主党政務調査会長（座長）
奥 谷 謙 一	自由民主党政務調査副会長
増 山 誠	維新の会政務調査会長（副座長）
島 山 清 史	公明党政務調査会長
迎 山 志 保	ひょうご県民連合政務調査会長

（オブザーバー）

松 本 裕 一	自由民主党政務調査副会長
鏝 木 良 子	維新の会政務調査副会長
小 泉 弘 喜	公明党政務調査副会長
橋 本 成 年	ひょうご県民連合政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(1) 会派提案意見書案の趣旨説明

各会派から提出された意見書案について、提案趣旨の説明が行われた。

（自由民主党）

意1 南海トラフ巨大地震等の大規模災害への対策強化を求める意見書

意2 外国人児童生徒等への教育支援を求める意見書

（維新の会）

意3 国公立大学の授業料無償化を求める意見書

意4 大規模災害における被災自治体の負担軽減を求める意見書

(公明党)

- 意 5 若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書
- 意 6 人間中心の信頼できる AI(人工知能)の構築を求める意見書

(ひょうご県民連合)

- 意 7 有機フッ素化合物 (PFAS) 対策の推進を求める意見書

その後、座長から、次回の会議では、意見書案に対する態度表明を各会派より行い、協議・調整に入る旨の発言があった。

(2) 日程確認

態度表明資料を3月4日(月)12時までに提出すること、第2回会議を3月12日(火)、第3回会議を3月14日(木)のいずれも予算特別委員会昼休憩時に実施することをそれぞれ確認した。